

令和8年度 第2回 政策決定会議 会議録

◆開催日時：令和8年7月14日（火） 10：00～10：13

◆開催場所：市長室

◆出席委員：佐野市長、藤浪副市長、岸副市長、谷教育長、高井総合政策部長

◆説明者：池内生涯学習部長、仲村スポーツ振興課長、吉川管理担当主幹、水谷主査

◆審議事項

岸和田市立社会体育施設再編第2期実施計画 -テニスコート編- の策定について

・・・・・・・・・・・・・・・・・・スポーツ振興課⇒承認

◆審議概要

◎説明者から、案件及び政策調整会議における議論の内容を説明し、政策調整会議にて、本件原案のとおり承認された旨、報告。

◎報告後、質疑応答

〈藤浪副市長〉スケジュールについては、令和9年度当初予算での実施と設計されているが、少しでも早く進めるためには、債務負担行為などの手法も考えられる。当初から速やかに着手できるように、財政課と調整しながら進めていただきたい。

〈岸副市長〉都市公園内でテニスコートを整備するにあたっては、公園利用者が利用しやすいよう、共用できる駐車場の整備などについても、担当課と協議しながら進めていただきたい。

〈教育長〉夜間の稼働率が高いということで、近隣に迷惑のかからない場所を選んだということがよくわかった。

〈市長〉再編した後の、春木台場の跡地利用については検討しているか。

〈スポーツ振興課長〉今のところはまだ確定していない。

〈市長〉しばらくそのままの状態になるということか。

〈生涯学習部長〉庁内の利用のニーズ確認や売却も検討していく。

〈市長〉駐車場は何台確保できるか。また、有料駐車場とするのか。

〈スポーツ振興課長〉有料駐車場として20～30台程度で検討している。

〈総合政策部長〉本案件について、原案のとおり承認してよろしいか。

【異議なし】

⇒本件、原案のとおり承認する。

令和8年6月 12 日

政策調整会議付議依頼書

依頼者名 生涯学習部長

下記事項について、効果的かつ効率的な市政運営実施のための会議の設置に関する規程第 14 条の規定に基づき、下記のとおり付議を依頼します。

記

付議事項名	岸和田市立社会体育施設再編第2期実施計画 -テニスコート編- の策定について
付議の目的 (ポイントを絞り込んで、簡潔 に記載すること。)	本市のテニスコートは、市民の健康増進や交流の場として重要な役割を果たしてきたが、その多くは昭和 40 年代から 50 年代に整備され、老朽化や劣化が進行している状況にある。また、人口減少やスポーツニーズの変化、厳しい財政状況を踏まえ、施設の効率的な運営と再編整備が喫緊の課題となっている。 教育委員会では、令和 3(2021)年 3 月に「岸和田市立社会体育施設再編基本方針」を策定し、種別ごとに再編対象や実施時期を示す個別計画を策定することとしている。 本計画は、再編基本方針に記している「個別施設ごとの再編計画」として、テニスコートの再編の対象施設、集約方法及び実施時期等を示すため策定するもの。
説明者 (部長は説明者に含まない。)	スポーツ振興課長 仲村 英二
	スポーツ振興課 管理担当主幹 吉川 充啓
	スポーツ振興課 主査 水谷 勇人
付議事項の概要	様式別紙に記載(必ず別紙様式をご提出ください。)

付議会議	令和8年度 第2回会議
付議事項	岸和田市立社会体育施設再編第2期実施計画「テニスコート編」の策定について

★取組の目的

対象	牛ノロ公園運動広場テニスコート、野田公園テニスコート、春木台場テニスコート
どのような状態を目指す	①上記3テニスコート(5面)を廃止し、新たに朝陽プール跡地に(仮称)朝陽テニスコート(3面)を新設する。 ②機能拡充として、(仮称)朝陽プールには夜間照明を整備し、開館時間も拡充し7時から21時までの利用を可能とする。

★総合計画上の位置付け

1050202	基本目標	岸和田の次世代を育むまち
↑ここにコードを入力 (コードは「将来ビジョン・岸和田(体系)」シートを参照)	個別目標	生涯にわたる能力づくりが進められ、活かされている
	個別目標の方向性	② スポーツへの親しみ向上や参画を進めるとともに、スポーツで活躍できる環境づくりを進める
	行政の役割	安全にスポーツができる環境(場)を整える

★現状と課題

テニスコート(公園緑地課所管を含む)は昭和40年代から平成初期に整備され、令和8年(2026)時点で、30年～60年が経過しています。令和8(2025)年時点で、築50年以上が2か所、築40～49年が3か所、築30～39年が1か所となっている。
また、施設の劣化、利用者数の減少、平日の低い稼働率という課題を抱えている。
一方で、休日・夜間の高い利用ニーズ、テニスへの高い関心がある。これらを両立させ、将来にわたって、市民の健康と体力の増進を図り、文化的生活向上の用に供することのできる環境を確保するため、テニスコートの総量を削減することで将来世代の負担を軽減しつつ、夜間照明の機能拡充が可能な場所で新たなテニスコートを整備する。

(単位:千円)

実施中の取組及び予定する事項		決算(見込額)			予算額	見込額			
		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
朝陽テニスコート整備実施設計						未定			
朝陽プール解体工事						未定			
朝陽テニスコート整備							未定	未定	
牛ノロ、野田、春木台場テニスコート解体工事									未定
財源内訳	国費								
	府費								
	起債								
	一般財源								
	その他								
事業費		計			R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
		0			0	0	0	0	0

★当該事項に関連する人員増の必要性*

人員増の必要性					R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
有	無					1	1	1	1

★取組の効果を表す指標

	指標名	単位	R5年度	R6年度	R7年度	目標値				
						R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
①	市民意識調査(スポーツへの親しみや参画の向上と、スポーツができる環境づくり)				13.5%					27%

※事業費及び人員を確約するものではない。